



株主のみなさまへ

第61期報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

さまざまな分野に貢献する カワタの機器&システム

● 医薬品
Pharmaceuticals



● 食品
Food



● プラスチック
Plastic



● セラミック
Ceramic



● 化粧品
Cosmetics



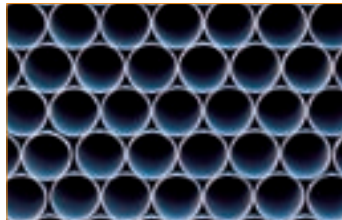
● 顔料
Pigment



● 液晶用光学フィルム
Glass for LCD



● 建材
Construction materials



● 金属
Metal



● 太陽電池
Solar cell



カワタの理想的な
ミキシング技術が、
幅広い分野と多様なニーズに、
お応えしています

KAWATA's ideal mixing technology
meets the diverse needs of a wide
range of field.

● カラートナー
Color Toner



ごあいさつ

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申しあげます。平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申しあげます。

当社の第61期報告書をお届けするに当たり、一言ご挨拶申しあげます。

当連結会計年度における米国の住宅・消費バブルの崩壊と金融危機に端を発する世界同時不況は、新興国を中心に回復基調ではあるものの、米国、欧州等の先進国においては引き続き深刻な状況であります。わが国におきましても、製造業の生産や輸出は増加しているものの、その水準は金融・経済危機以前を下回り、設備投資の本格回復までは至らず、デフレ、高水準の失業率等、景気は厳しい状況が続いております。

当社グループの主力納入先であるプラスチック成形加工業界におきましても、平成21年4月～9月の射出成形機の国内生産は台数ベースで前年同期の約34%の2,244台、金額ベースで前年同期の約35%の271億円と大幅に落ち込み、平成21年10月～平成22年2月において台数ベースで前年同期の約107%の3,020台、金額ベースで前年同期の約77%の319億円と持ち直してはきておりますが、本格回復には至っておりません。

このような環境下、当社グループは、プラスチック成形関連のコアビジネスにおきまして、品質の向上、納期の確守、新製品の開発等、競争力強化によるマーケットシェアの拡大を図るとともに、環境、電池、食品、医薬、化粧品等の新規販売分野の開拓・拡大に注力してまいりました。

しかしながら、売上高はコアビジネスにおける需要の大幅減の影響が大きく、前年同期比46億3千万円減(同34.7%減)の87億3千万円となりました。

損益面でも材料費を中心とした原価低減、人件費を中心とした諸経費の大幅削減を図ってまいりましたが、売上高の減少に伴う売上総利益の減少、工場操業

度の低下や価格競争の激化等による売上総利益率の悪化(前年同期比4.1%減)をカバーするには至らず6億9千4百万円の営業損失(前年同期は4億2千8百万円の営業利益)、7億4百万円の経常損失(前年同期は3億7千3百万円の経常利益)となりました。



更に、希望退職の実施に伴う退職特別加算金1億1千5百万円を特別損失に計上し、繰延税金資産の回収可能性見直し等により法人税等調整額2億9千7百万円を計上した結果、11億4千9百万円の当期純損失(前年同期は1億2千3百万円の当期純利益)となりました。

なお、かかる業績下、第61期の配当金につきましては、株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、見送りとさせていただきたいと存じます。

今後は、厳しい経営環境下、省エネ、コスト競争力に勝る製品作りに励む一方、事業の選択と集中を進め、プラスチック成形関連のコアビジネスにおける更なる競争力の強化を図る一方で、今まで以上に電池、LED、食品、医薬、化粧品等の新規分野の開拓・拡大に結びつくよう、当社グループの培ってきた技術力・営業力を活用して、業績の向上に努め、皆様のご期待に添えるよう努力する所存でございます。

株主の皆様におかれましては今後とも一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

平成22年6月

代表取締役社長 湯川 直人

子会社等の状況

名称	住所	資本金又は出資金	事業の内容	事業上の関係
カワタU.S.A. INC.	米国 ペンシルバニア州	80千米ドル	プラスチック製品製造機器事業	「コネアカワタセールス&サービスCO.」に対する投資
カワタパシフィック PTE. LTD.	シンガポール国	2,000千シンガポールドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
カワタタイランド CO., LTD.	タイ国 バンコク市	6,000千タイバーツ	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
カワタエンジ MFG. SDN. BHD.	マレーシア国 ネゲリセムピラン州	6,000千マレーシアドル	〃	当社製品の製造
カワタマーケティング SDN. BHD.	マレーシア国 ネゲリセムピラン州	10千マレーシアドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田 (上海) 有限公司	中華人民共和国 上海市	1,000千米ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田機械製造 (上海) 有限公司	中華人民共和国 上海市	875千米ドル	〃	当社製品の製造
川田国際股份 有限公司	中華民国 台湾省 新竹市	1,000千ニュー台湾ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
川田機械 香港有限公司	中華人民共和国 香港特別行政区	100千香港ドル	〃	当社製品の販売・据付工事およびアフターサービス業務
(株)カワタ テクノサービス	大阪市西区	50,000千円	〃	当社製品の据付・配管工事およびアフターサービス業務
(株)サーモテック	大阪市西成区	33,400千円	〃	当社製品の製造
エム・エルエンジニアリング㈱	静岡県藤枝市	75,000千円	〃	原材料および製品の一部を相互に供給している



設計、開発、生産拠点 (三田工場)



設計、サービス拠点 (東京工場)

所在地別セグメント

所在地別セグメントでは、各所在地ともコアビジネスにおける需要減少の影響が大きく、日本では、売上高が前年同期比34億3千8百万円減 (同32.4%減) の71億6千5百万円となり、5億4千5百万円の営業損失 (前年同期は1億8千4百万円の営業利益) となりました。中国では、売上高が前年同期比7億8千万円減 (同40.7%減) の11億3千9百万円となり、1億3千5百万円の営業損失 (前年同期は1億5千7百万円の営業利益) となりました。その他の地域では、売上高が前年同期比6億5百万円減 (同33.9%減) の11億7千9百万円となり、3千1百万円の営業損失 (前年同期は4千8百万円の営業利益) となりました。

なお、所在地別セグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

(単位：百万円)

	日 本	中 国	その他の地域	計	消去又は全社	連 結
I 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	6,744	824	1,161	8,730	—	8,730
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	421	314	17	753	(753)	—
計	7,165	1,139	1,179	9,483	(753)	8,730
営業費用	7,710	1,275	1,210	10,196	(770)	9,425
営業損失	545	135	31	712	(17)	694
II 資産	8,709	1,065	894	10,669	(91)	10,577



川田機械製造 (上海) 有限公司 川田 (上海) 有限公司



川田機械製造 (上海) 有限公司 第2工場



川田機械製造 (上海) 有限公司 第3工場



カワタエンジMFG. SDN. BHD.

海外売上高

(単位：百万円)

	東 ア ジ ア	東南アジア	北 米	その他の地域	計
I 海外売上高	1,241	810	188	21	2,261
II 連結売上高					8,730
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	14.2	9.3	2.2	0.2	25.9

連結決算情報

● 連結貸借対照表

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成22年3月31日現在	平成21年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	7,859	9,122
固定資産	2,717	2,985
有形固定資産	2,278	2,368
無形固定資産	30	68
投資その他の資産	408	547
資産合計	10,577	12,107
【負債の部】		
流動負債	3,331	2,748
固定負債	2,203	3,138
負債合計	5,535	5,886
【純資産の部】		
株主資本	5,048	6,240
資本金	977	977
資本剰余金	1,069	1,069
利益剰余金	3,041	4,216
自己株式	△ 40	△ 21
評価・換算差額等	△ 138	△ 177
少数株主持分	133	157
純資産合計	5,042	6,220
負債純資産合計	10,577	12,107

● 連結損益計算書

(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高	8,730	13,361
売上原価	6,870	9,961
売上総利益	1,860	3,400
販売費及び一般管理費	2,555	2,971
営業利益又は営業損失(△)	△ 694	428
営業外収益	121	84
営業外費用	130	140
経常利益又は経常損失(△)	△ 704	373
特別利益	1	8
特別損失	131	45
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△ 834	336
法人税、住民税及び事業税	14	174
法人税等調整額	297	7
少数株主利益	2	30
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 1,149	123

● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	179	735
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 50	△ 843
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 84	872
現金及び現金同等物に係る換算差額	16	△ 144
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	60	619
現金及び現金同等物の期首残高	3,338	2,718
現金及び現金同等物の期末残高	3,398	3,338

単体決算情報

● 貸借対照表

(単位：百万円)

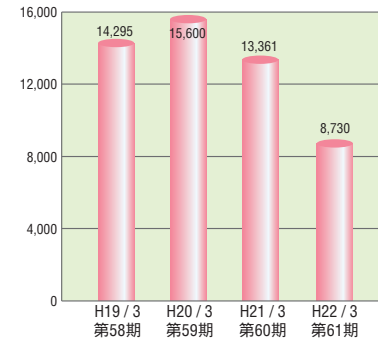
区 分	当 期	前 期
	平成22年3月31日現在	平成21年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	4,944	5,948
固定資産	2,952	3,047
有形固定資産	1,842	1,889
無形固定資産	4	4
投資その他の資産	1,105	1,153
資産合計	7,897	8,996
【負債の部】		
流動負債	2,068	1,230
固定負債	1,898	2,855
負債合計	3,966	4,086
【純資産の部】		
株主資本	3,902	4,891
資本金	977	977
資本剰余金	1,069	1,069
利益剰余金	1,895	2,866
自己株式	△ 40	△ 21
評価・換算差額等	28	19
純資産合計	3,931	4,910
負債純資産合計	7,897	8,996

● 損益計算書

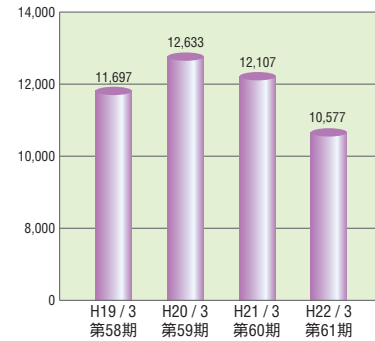
(単位：百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで	平成20年4月1日から 平成21年3月31日まで
売上高	5,213	7,961
売上原価	4,342	6,252
売上総利益	870	1,708
販売費及び一般管理費	1,435	1,791
営業損失(△)	△ 565	△ 82
営業外収益	100	289
営業外費用	130	99
経常利益又は経常損失(△)	△ 595	107
特別利益	0	19
特別損失	130	43
税引前当期純利益又は 税引前純損失(△)	△ 725	83
法人税、住民税及び事業税	13	13
法人税等調整額	206	△ 13
当期純利益又は当期純損失(△)	△ 945	84

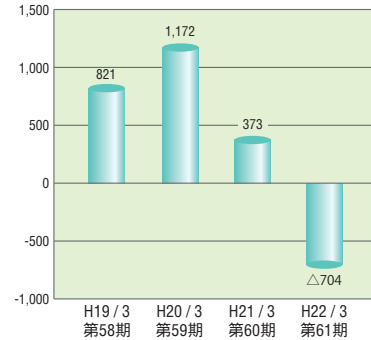
● 売上高 (単位：百万円)



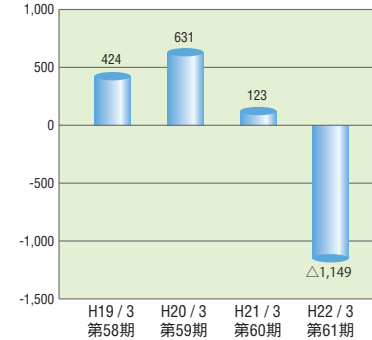
● 総資産 (単位：百万円)



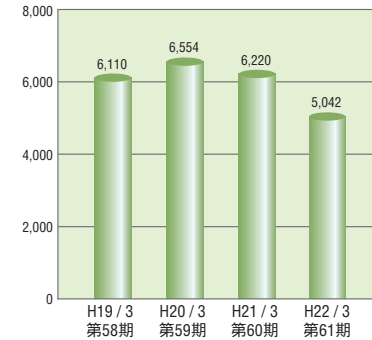
● 経常利益 (単位：百万円)



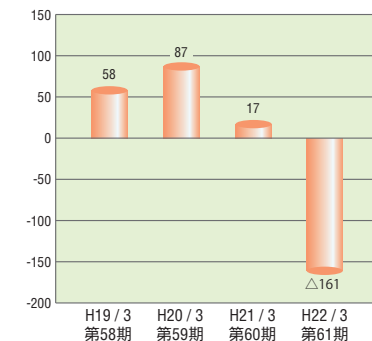
● 当期純利益 (単位：百万円)



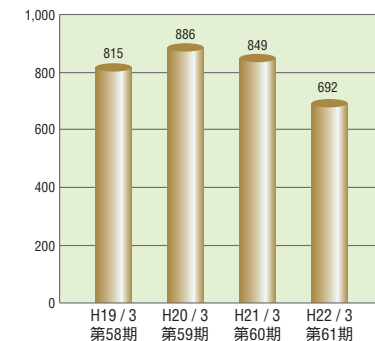
● 純資産 (単位：百万円)



● 一株当り当期純利益 (単位：円)



● 一株当り純資産 (単位：円)



(注) 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(平成22年3月31日現在)

商号	株式会社カワタ
	(KAWATA MFG. CO.,LTD.)
本社	〒550-0011 大阪市西区阿波座1丁目15番15号
設立	昭和26年7月13日
資本金	977,142,640円
従業員数	179名 (連結624名) (役員 出向社員 パート 嘱託は除く)
株主数	1,171名

主な事業所

本社	大阪市西区
仙台営業所	仙台市太白区
東京営業所	東京都中央区
高崎営業所	群馬県高崎市
北関東営業所	栃木県小山市
南関東営業所	神奈川県厚木市
静岡営業所	静岡市駿河区
名古屋営業所	名古屋市東区
大阪営業所	大阪市西区
広島営業所	広島市中区
九州営業所	福岡市博多区
東京工場	埼玉県川口市
三田工場	兵庫県三田市
ECOテクニカルセンター	兵庫県三田市

役員 (平成22年6月29日現在)

代表取締役社長	湯川直人
代表取締役常務	尾崎彰
取締役	森畑秀則
取締役	池田省三
取締役	荒川慎一
常勤監査役	村岡和博
監査役	内田重胤
監査役	軸丸欣哉

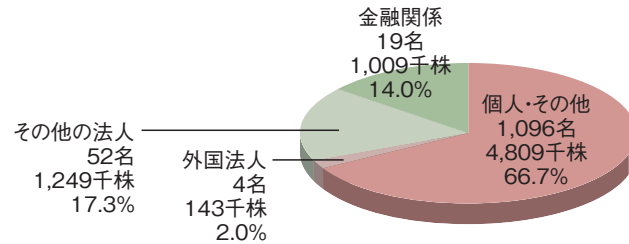
株式情報

- 発行可能株式総数 20,000,000株
- 発行済株式の総数 7,210,000株
- 単元株式数 1,000株
- 株主数 1,171名
(前期末比39名減)
- 大株主の状況

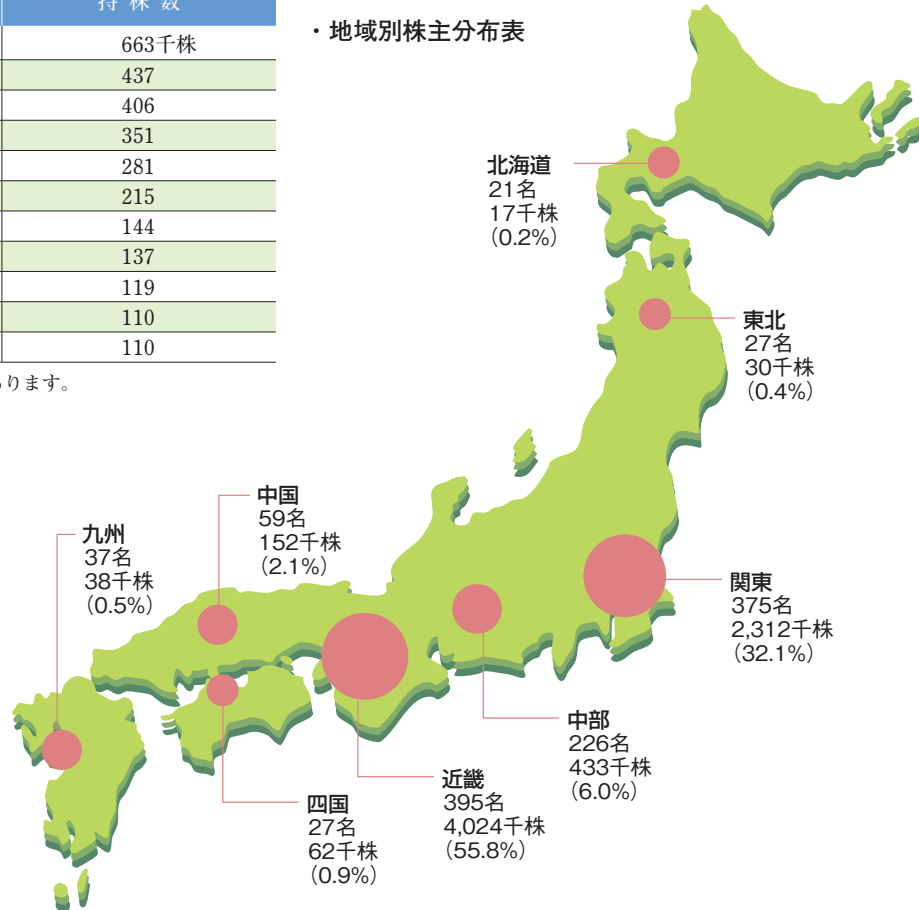
株主名	持株数
カワタ共伸会	663千株
カワタ従業員持株会	437
株式会社レイケン	406
株式会社三菱東京UFJ銀行	351
太田敏正	281
川田昌美	215
川田修弘	144
日本生命保険相互会社	137
有限会社エステートカワタ	119
明治安田生命保険相互会社	110
大阪中小企業投資育成株式会社	110

(注) 上記のほか、自己株式が117千株あります。

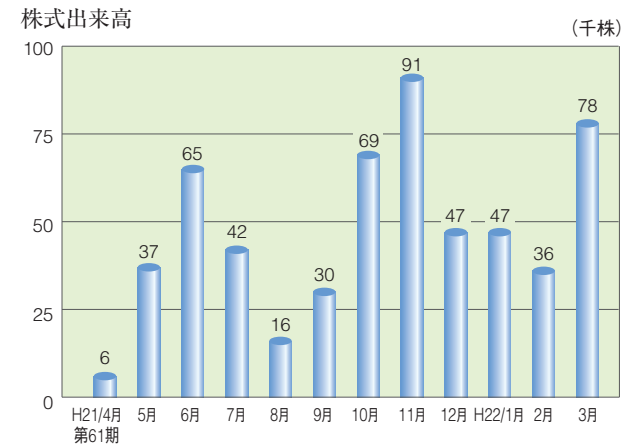
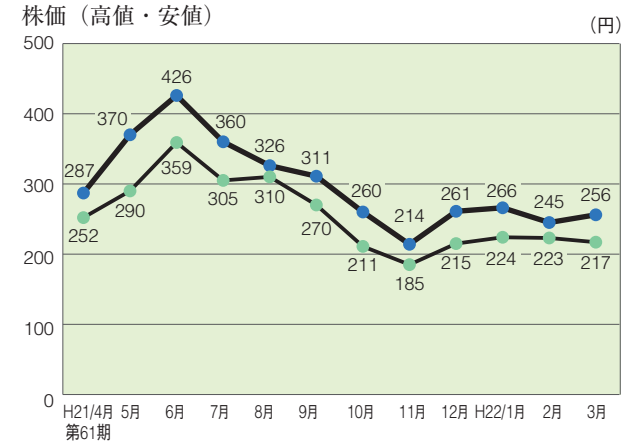
所有者別分布表



地域別株主分布表



株価チャート



株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月中
- 基準日 定時株主総会 3月31日
剰余金の配当 期末 3月31日
中間 9月30日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 特別口座の管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
☎0120-094-777 (通話料無料)
- 公告方法 電子公告
当社ホームページ
(<http://www.kawata.cc/>) に掲載
- 株式取引 ジャスダック証券取引所
- 会計監査人 新日本有限責任監査法人

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に口座をお持ちの株主様の各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。